



SC 富田林とは、S(シニア)C(クラブ)富田林の略称です

編集協力 (株)博報社 大阪市平野区喜連西 4-6-69 ☎ 06-6797-0212



チェックポイント・サイコロ

11月24日(木)、第4回ウォークラリー大会を開催しました。コロナの影響で2年間催行できませんでした。皆さんのご協力が無事実施することができました。今回は10チーム50名の参加者がありました。開会式では、吉村市長のご挨拶をいただき競技説明の後、チームごとに順次スタートしました。コースは福祉会館を出発し甲田地区から寺内町を散策し、寿町地区を経由し福祉会館に戻る約7キロ約3時間のコースでした。途中のチェックポイントでは、ワナゲ・サイコロ・ポッチャのゲームを楽しみながら観察ポイントでは記憶力を試すクイズの出題場所として旧杉山家住宅と興正寺別院を経由しました。

ウォークラリー ぶらぶら!

3年ぶりに開催 寺内町をぐるりと探索!



観察ポイント・旧杉山家住宅



チェックポイント
ワナゲ

競技はスタートからゴールまでの所要時間の申告の正確さ・チェックポイントでのゲーム得点・観察ポイントのクイズ得点を評価し順位を決めました。その結果、1位は「まだまだひよっこ」チーム、2位は「嬉桜ヶ丘クラブ」チーム、3位は「錦寿いきいきクラブA」チームでした。参加者からの感想は、楽しかった。ちょっとしんどかった等が聞かれた声が多かったです。次回も参加したいと一致した声が多かったです。こうしてウォークラリー大会は若手委員会が計画実施し、女性部・理事の皆様のご協力を得て無事故で終了することができました。

(若手委員長
南野 保)



チェックポイント
ポッチャ



「まだまだひよっこ」チームの皆さん
優勝おめでとうございます!



観察ポイント・興正寺別院



私たちは、SC 富田林の活動を応援しています

「社会奉仕の日」にご協力いただきました!

令和4年度は、計44クラブ、1198名の方にご参加いただきました。コロナ禍ではありますが、昨年度よりも13クラブ、400名以上も多くの方にご協力いただきました。各クラブ会長並びに役員の方には、マスク着用や三密の回避など感染対策を行った上での実施となり、何分ご苦勞が多かったかと存じます。ご協力いただいた会員の皆さま、ありがとうございました。(実績報告にて提出いただいた写真を掲載しています。)



アルジャン津々山



センボリヲレンド



宮甲田シミアクラブ



宮林老人クラブ



錦寿いきいきクラブ



甲友会(甲南町)



山手町星寿会



山中田松寿会



寿宝会



新堂万年青会第1~4老人クラブ



神慶クラブ



清楽会



清友会



青山台白寿会



年頭のぶらり

富田林市老人クラブ連合会(SC富田林)
会長 田中 優子

卯年の新年を迎え1カ月余り、SC富田林や皆様にとつて飛躍の年になるように願っております。

さて、日本が「超高齢社会」に突入し15年がたち、富田林市も3人に1人が65歳以上になりました。地域における「老人クラブ」の果たす役割はとても重要になっております。SC富田林としましては、皆様方が、住み慣れた地域で生き生きと過ごせるようにこれからも楽しく取り組んでいきます。

いけるような事業を企画立案していくつもりであります。今年度はコロナ禍ではありましたが、皆様のご協力のもと予定通りに実施することができました。特に3年ぶりに実施された会員研修旅行での皆様の溢れんばかりの笑顔が印象に残り、他地区との親睦の大切さを深く認識いたしました。また、2年前から取り組んでおります「会員優待制度・SC富田林クラブカード」につきましても、市商工会議所

のご協力をいただきながら、今後も協賛店の開拓をしてまいります。是非使用してくださいね。

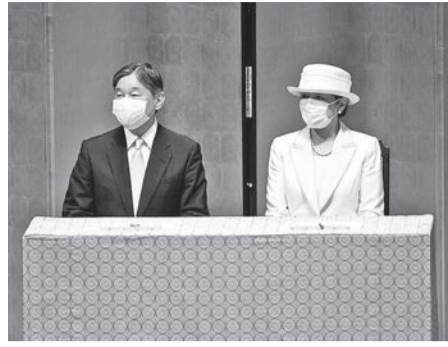
最後に嬉しいご報告です。SC富田林が全国老人クラブ連合会60周年記念大会におきまして、天皇・皇后両陛下ご臨席のもと「優良郡市町村老人クラブ連合会表彰」を授与されました。これまで取り組んできた事業が大きく評価されましたことは、皆様のご尽力の賜物だと感謝し、微力ではありますが、SC富田林が前進していきますよう力を注いで参りたいと思います。



私たちは、SC 富田林の活動を応援しています

令和 4 年 11 月 8 日 (火)、国技館 (東京都墨田区) で開催された全老連創立 60 周年記念全国老人クラブ大会にて、「優良郡市町村老人クラブ連合会表彰」を受賞しました。

天皇皇后両陛下が列席された授賞式には SC 富田林



津々山台シニア・クラブ



藤敬会・みのり会



南旭ヶ丘老人クラブ



南甲田南寿会



南寿会



南別井老人クラブ



板持住宅老人クラブ



富友会



伏見堂老人クラブ



伏山老人クラブ



平老人会



老春会

優良郡市町村老人クラブ連合会表彰受賞

全老連創立60周年記念 全国老人クラブ大会

田中優子会長 (寿美ヶ丘すみれ会) が出席され、表彰状と盾を授与されました。「優良郡市町村老人クラブ連合会表彰」は、設立から

10 年以上であり、他市町村から模範となる顕著な活動を行っている連合会に贈られる賞です。

SC 大阪からの推薦理由



としては、会員優待制度の実施や熱心な単位クラブ活動をはじめ、女性部や若手委員会の活動が活発であることなど、さまざまな要素を加味

し今回の受賞にいたっております。

受賞に関しては、渡邊ヒロミ前会長をはじめとする歴代の本部役員、理事、単位クラブ会長、女性部員、若手委員に加え、単位老人クラブ活動や SC 富田林事業の充実に尽力いただいた皆さま方の成果であります。改めて皆さま方に感謝を申し上げます。本当におめでとございます。



ご臨席された天皇陛下はお言葉の中で「皆さんのこれまでの経験と知恵を若い世代に伝えつつ、老人クラブが、高齢者の社会参加や明るい地域づくりのために、重要な役割を果たしていくことを期待しております」と述べられました。

私たちは、SC 富田林の活動を応援しています

第64回大阪府老人クラブ大会表彰

大阪府知事およびSC大阪会長感謝状の表彰がありました。

これらは長年の功績が顕著であることから表彰されるもので、令和4年度は、下記の方々をSC富田林から推薦させていただきました、受賞が決定いたしました(敬称略)。

今年度は大阪府老人クラブ大会が中止となったため、9月29日、富田林市役所市長室にて表彰式が執り行われ、吉村市長より鶴寿会高尾会長へ表彰状が授与されました。

◆大阪府知事表彰
●優良老人クラブ知事表彰
鶴寿会(喜志地区)



老人クラブ活動のポイントを考えよう

令和4年度 SC富田林 単位クラブ会長研修会

12月20日(火)、すばるホール小ホールにおいて単位クラブ会長研修会が開催され、単位クラブ会長や理事、女性部、若手委員など総勢71名が参加しました。

この日、サロン「那須さん家」(令和2年全老連活動賞受賞)、「認知症サポートー養成講座」など多岐にわたって開催。活動を通じた人とのコミュニケーション

第一部は、大伴地区寿美ヶ丘すみれ会・田中会長による「住み慣れた地域で生き生きと暮らそう」と題した発表がありました。寿美ヶ丘すみれ会は平成6年に誕生し、現在77名の会員が在籍しています。『寿美ヶ丘で遊ぼう! すみれ会で楽しもう!』を合言葉に、「集

◆大阪府老連会長表彰 会長感謝状

●市町村老連会長を退任された方
渡邊ヒロミ
(大伴地区南寿会(南大伴))

●市町村老連役員
高尾 修
(喜志地区鶴寿会)

布川 晴子
(富田林地区富友会)

喜びの声

鶴寿会(喜志地区)
会長 高尾 修

この度、大阪府老連会長より大変な賞を頂き、うれしさと恐縮で身が縮む思い

をしています。ありがとうございます。ありがとうございました。

これは私一人で受けたものではなく、これまで私を支えていただいた大阪府並びに富田林市老人クラブ連合会の皆様、そして何より鶴寿会の会員皆様のご協力によるものと深く感謝しています。

私はほどなく91歳となりますが、これからも健康に留意しながら老人クラブ活動の進展に微力ながらも力を尽くしていきたいと思っています。

今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。



私たちは、SC富田林の活動を応援しています



株式会社HRCコンサルティング
大北規句雄氏

を大切にしており、マザーテレサの言葉に感銘を受け「おたがいさま」というつながりのある町に!」の気持ちで、仲間たちと協力して活動が続けています。

本の家機能やライフスタイルの変化、一般的な老人クラブの認知度と貢献度の認識不足などについて説明しました。氏は今後に向けて地域共生社会の創造や老人クラブの意義と役割について解説し、さらに「SC富田林に提案する10の活動ポイント」として、以下の項目をあげました。

- ① 人材を活かそう
- ② 行政と協働しよう
- ③ 居場所を創ろう
- ④ ニーズにあった活動を展開しよう
- ⑤ 誰にでもできる行動の提起
- ⑥ 企業や地元商店と連携しよう
- ⑦ 大学と連携しよう
- ⑧ 新たな助成金への



「参考になった」との感想が聞かれ、単位クラブからSC富田林全体の未来につながる意義ある研修会となりました。

- ⑨ 活動内容を世代別に分割してみる
- ⑩ TTPで活性化

最後に事務局から、単位シニアクラブ活動でご利用いただける講師紹介情報やポッチャ等のニュースポーツ用具の貸し出し、SC富田林のホームページの紹介や会員優待の協賛店の説明などがありました。

一泊会員研修旅行に 行って来ました!!

愛知・三重方面へ 66名参加

秋の会員研修旅行が3年

振りに開催されることになり、行き先に決まったのは「愛知県・三重県」です。私はブラボー!です。子ども時代から富田林市に嫁ぐまで名古屋市内で暮らした



感染防止を万全にしてバス2台(参加者66名)で秋晴れの天気の中、一路名古屋市内へ走り昼食後、トヨタ産業技術記念館を見学です。

「ふるさと」です。何年も名古屋へ行ってなかったのに、とても楽しめました。10月25日の朝、富田林駅前で吉村市長に見送りいただき出発しました。コロナ

日本の発明家「豊田佐吉」は子どもの頃から誇り高い愛知県人として尊敬して育ちましたので名古屋人は特別な気持ちです。研究と創造の精神とモノづくり



の大切さを次世代へという目的で記念館がトヨタグループの発祥の地に1994年6月にどっしりとした赤レンガの建物が設立されました。ワクワクしながら館内へ。「繊維機械館」と「自動車館」に分かれており、とても詳しく、貴重な繊維機械、自

動車の技術の变革が紹介されてきました。出入口では上海万博の日本館でデビューしたパートナーロボットのバイオリン演奏で「威風堂々」を聞き、和ませてもらいました。

見学後、車中から名古屋城を見ながら名古屋駅前のビル街を通り、熱田神宮へと向かいました。私は子どもの頃から「熱田さん」と親しみをもって遠足、初詣に行った神宮です。静かな

参道を通り、拝殿を目指して歩くだけで身が清められるようでした。参拝を終えて私はそこで何と!事前に研修旅行に行くことを話しておりましたので幼友達が会いに来てくれました。10年振りの再会で元気な姿を確認し合い、近況等々話し、あつと言う間の楽しいひと時でした。

バスは一路三河湾から夕日を眺めながら蒲郡温泉のホテル竹島に到着。宴会場も広くてゆったりと席をとっていただき、和やかに久しぶりに語り合ったりカラオケも皆さん楽しそうに歌を披露されました。

2日目の朝、客室の窓から三河湾に浮かぶ竹島を眺め、竹島まで散歩に出かけたりして9時に出発しました。三河の名物のえびせんべいの里で買物して、お昼にはばなの里へ到着。昼食後は自由散策です。真っ青の空に一面色とりどりの花が咲き、コスモス・ダリアは満開で素晴らしかったです。池のほとりの紅葉した木々に秋を満喫しました。

一路富田林へバスは走り、夕方5時には帰路に着きました。皆さんいっばいお土産下げてニコニコ顔でした。私は久しぶりに故郷の名古屋を訪れ、いろんなことを思い出せて嬉しかったです。

(女性部長 谷 敬子)

単位シニアクラブ会長紹介 (彼方地区)

- ①シニアクラブ入会のきっかけ ②好きな言葉 ③趣味・特技 ④クラブのアピールポイント

横山老人クラブ



会長
山 豊

- ①永世会長が亡くなり、成り手がなく仕方なく
- ②特になし
- ③無趣味・無特技
- ④年6回発行の横山老人クラブ「くらぶだより」が素晴らしいと思います。

しかし、最近では入会者、クラブ役員の成り手、特に会長の成り手がなく困っています。

嬉桜ヶ丘クラブ



会長
大 豊

- ①クラブ役員から勧誘され活動に参加
- ②人に優しく
- ③戦国時代が好きで、城めぐりにも出かけます。
- ④コロナ禍で中断したクラブの活動再開は、ラジオ体操からでした。マスクをして、わずか10分足らずの時間体を動かし、皆と集うことの喜びを再認識しました。会員の皆さんが楽しく集える活動をこれからも探っていきます。

ラジオ体操からでした。マスクをして、わずか10分足らずの時間体を動かし、皆と集うことの喜びを再認識しました。会員の皆さんが楽しく集える活動をこれからも探っていきます。

私たちは、SC 富田林の活動を応援しています



令和4年9月29日(木)、第2回SC富田林健康ウォーキングを開催し、20名が参加しました。

はじめに田中会長から、「体に気を付けて、無理せず行ったらっしょい！」とあいさつがあり、富田林駅前のモニュメントを背に全



第2回 SC 富田林健康ウォーキング

富田林駅集合 ⇨ けあばる ⇨ スカイマート(スーパー) ⇨ 津々山台公園 ⇨ 明治池公園(昼食) ⇨ 総合福祉会館

員で集合写真を撮った後、3班に分かれて元気に出発。今回は金剛方面へ、約7キロのコースが設定されました。

富田林駅をスタートして道路沿いの道を景色を眺めながら歩いて、ケアセンター「けあばる」へ。ここで15分休憩して、小学校の横を歩き、スカイマートへ向



徐々に曇り空になってきたので、急いで総合福祉会館へ。無事完歩し、お互いを称え合いました。南野若手委員長から「みんなで健康寿命を延ばし、元気で長生きしましょう」と閉会のあいさつがあり終了。第2回健康ウォーキングも無事楽しく開催することができ、大成功となりました！

かいました。皆さん、歩きながらのおしゃべりが楽しいのか、笑い声が弾んでいます。スカイマートでの小休止をはさみ、津々山台公園へと歩を進め、さらに心を癒してくれるような樹木に囲まれながら、公園を抜けて12時には明治池公園にたどり着きました。

この明治池公園でランチタイム。どこかの絵画に描かれていそうな穏やかな池を眺めながらお弁当を広げ、皆さんニコリ。「やっぱり、こういう所で食べるお昼ご飯は何倍もおいしいわ。家で食べてても何か味気なくて…」という声もありました。

第3回 健康ウォーキングのお知らせ

狭山池の桜を見ながらウォーキングを楽しみませんか？

☉ 日時：令和5年4月4日(火)
 ☉ コース：金剛駅～狭山池博物館～狭山池(1周)～金剛駅
 ☉ 定員：50名 SC富田林非会員の方も申込可能(先着順、定員に達し次第のみ切)
 ☉ 申込先：SC富田林事務局 ☎ 0721-25-8261



皆さまのご参加をお待ちしております
GOOD!!



「公式ワナゲ」と話題の「ボッチャ」にチャレンジ!

令和4年11月29日(火)、単位クラブ活動活性化のため、令和4年度の新たな取り組みとして、ニュースポーツ体験会を開催しました。午前の部16名、午後の部21名の方にご参加いただきました。

午前、午後とも激励にお



越しいただきました吉村市長、SC富田林中会長のあいさつに始まり、参加者の皆さまは楽しみながら「公式ワナゲ」と「ボッチャ」を体験され、ルールなどを学びながらも笑顔や歓声の絶えない体験会となりました。

数クラブの代表者より「単位クラブ活動で活用し

公式ワナゲセット



ボッチャセット (説明書つき)



たい」とのお声が挙がるほか「公式ワナゲセット」「ボッチャセット」の貸出予約もいただき、大変有意義な体験会となりました。ご参加いただいた皆さま、お疲れさまでした。

「公式ワナゲセット」「ボッチャセット」は単位クラブ活動にご活用いただけますので、貸出希望のクラブはお気軽に事務局までご連絡ください。

私たちは、SC 富田林の活動を応援しています

--	--	--	--

会 員 投 稿

家族旅行

佐備老人クラブ 南 ミドリ

薄目で時計をにらむ、まだ早い。もうひと眠り。イヤイヤ遅れるとヤバイ。後ろ髪を引かれながらベッドを後に身したくを。今日は、娘たちの所へバス電車、地下鉄を乗り継いで新大阪駅まで、車中は早朝よりお勤め方で満員、コックリコックリとなさつて

だど、おしゃれなベビーカーに子どもさんかなと見ると、可愛い服を着たお犬様、気高くすまし顔、利発そうなお犬様ばかり。有名な赤レンガ倉庫もドツシリと構えている。

新横浜下車、二女が車で迎えに、今日は二女宅。翌日、「みなとみらい」へ。豪華客船からコロナにかかった方たちをここからねと、広い海の沖に豪華客船がボツンと浮んでいた光景が浮かぶ。昼食にレスト街に、お犬様と一緒にの方たち多く、ここは「OK」の所

毎年旅行に連れて行ってくれる、いつも長女のご両親、婿どの共ですが、今回は都合悪く子どもと初めての家族旅行に1人居ないけど、皆一緒に、二女の運転で熱海へ。連休で街中は人々で満員状態、私たちもその中の1組やーと、早々ホテルへと直行する。

熱海駅で息子と合流。ドライバー交代で観光船で初島へ。船上デッキへ、凄風しっかり持ってないと飛ばされそう。空にカモメ数えきれない「ピー」と鳴きながら船についてくる。島には綺麗な花が極楽鳥花が凄。私は大好き。頂上の方で「空と海とフランコ」があり、4人順番に空に雲

ゆつたりと。うちの祭り男「ダンシリの事思えば軽い」と「ドッコイコリヤ」と走る。「気持ちいいやろ」と娘たちは笑いながら小走りについてくる。楽しく嬉しかった良い思い出に、天から良いねと誰かがつぶやいているかな。来年また良い所を計画するねと長女。いつも無駄なく計画を「さすが姉ちゃんパパと同じきっちり」と二人が言う。「あのフランコに乗ったんやから」まだまだいけるよと子どもたちが言う。最寄りの駅で二女息子と感謝の気持ちで手を振りお別れを。私はこれから長女宅へと向かう。

ひとつ無くどこまでも青空が続く。徒歩で島一周。風はもう結構と、帰りは船中へ。ホテルでご馳走をお腹いっぱい、温泉で明日へ。



修善寺「虹の郷」

会員文芸

短歌

彼方かがやきクラブ 西尾たみ子
カナカナと蝸の鳴く山里に
嫁ぎ来たりて六十年
火と燃ゆる彼岸花を畦に見て
この頃しきりと父母を恋ふ



SC富田林

若手委員を募集します!

若手委員とは、SC 富田林会員の健康づくり、介護予防活動のリード役として、ウォークラリー大会や健康ウォーキング、体力測定会など、SC 富田林における健康増進事業を先導する役割を担っており、現在 10 名のメンバーで月 1 回、わきあいあいと定例会を行っています。

このたび、更なる SC 富田林事業の拡充を図るため、意欲的に活動していただけるメンバーを新たに募集いたします。

各单位クラブの会員さまで若手委員会の活動にご協力いただける方がおられましたら、SC 富田林事務局までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

ぜひ若手委員として、仲間たちと一緒に楽しく健康的に活動してみませんか。



○主な活動内容

- ①月 1 回の定例会に出席する
- ②主に SC 富田林の健康増進事業に世話人として参加する
- ③若い世代の会員の加入促進に努める
- ④基本的な健康づくり、介護予防活動のリード役を務めるなど

○定例会：日時：毎月第 3 金曜日 午前 10 時 30 分～正午

場所：富田林市立総合福祉会館 (宮甲田町 9 番 9 号)

○募集人員：3～4 名まで (先着順、定員に達し次第終了)

○対象年齢：おおむね 60～70 歳台の方 (性別は問いません)

○お問い合わせ：SC 富田林事務局【0721-25-8261】

※ 現在、若手委員の不在地区は下記の通りとなっております。

【川西地区】【青葉地区】【大伴地区】【東条地区】【金剛西地区】

ご参加お待ちしております
お気軽にお問い合わせください



健康ウォーキングの企画や下見、先導をはじめウォークラリー大会のゲーム進行、見回りパトロール、作品展の設営などを担い、SC 富田林の縁の下の力持ちとして活動しています! よりよい運営のために、ぜひあなたの力をお貸しください!

令和4年度SC富田林シニアクラブ作品展



令和4年11月12日～15日、富田林市立総合福祉会館で作品展を開催、4日間で523名が来場し賑わいを見せました。今回は159点が出展され、絵画、手芸、写真、書、工芸などの力作が揃いました。丹精込めて作られた作品の一部を掲載いたします。



原稿募集

会員の皆さまから本紙への原稿を募集しています。活動報告、体験談、随想や紀行文、また詩・短歌・俳句・川柳など、次の宛先までお気軽にご投稿ください。

◆原稿の注意点…原稿には住所、氏名、電話番号、所属単位クラブ名を明記の上、関連写真や資料などがあれば添付してください。文章の場合は800字まで、俳句・短歌・川柳は1人3句(首)まで。また、原稿は返却できません。編集の都合上、多少の修正や長文などはカットする場合があります。ご了承ください。

◆原稿締切…次号66号の発行は9月のため、原稿締切は、令和5年7月20日です。

◆投稿先…すこやか老友編集(株)博報社

〒547-0026

大阪市平野区喜連西4-6-69

☎06-6797-0381

◎ご協賛いただいた皆さまへのお礼◎

本紙の発行に際しましてご協賛いただきました方々に厚く御礼申し上げます。本紙は会員の生きがい向上、交流のためにさらに内容の充実にも励んでまいります。どうかこの趣旨にご賛同いただき、今後も倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

私たちは、SC 富田林の活動を応援しています

Table with 4 empty rectangular cells for contact information or notices.